

地域包括ケア推進事業

1 趣 旨

高齢者が可能な限り、住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことができるよう介護、医療及び居住に関する施策が有機的な連携を図れるよう支援する。

2 事業の概要

○県事業

- (1) 訪問看護師確保 国の緊急雇用基金を活用し、潜在看護師等が訪問看護ステーションに新たに就業し、研修又は訓練の必要な期間について、事業所と委託契約を行って看護師に係る賃金を負担する
- (2) 訪問看護ステーションの機能強化 開設支援・機能充実のため車両更新、機材購入等補助を行う
- (3) 市町村への技術的助言 多職種連携推進及び地域包括支援センターへの助言
- (4) 介護人材の確保 介護職場へ就職した経験の浅い従業者に、介護資格（介護職員初任者研修）を受講させる人件費及び受講料を助成する。

○市町村事業 メニュー方式（全11メニュー）

- ・市町村への交付金 地域包括ケアシステム構築に向けた市町村の自主的な取組への支援
主なメニュー
 - ①地域包括ケアシステム検討支援事業
高齢者アセスメント、地域医療資源の可視化（マップ作成）などを通じて地域包括ケアシステム構築に向けた調査、検討への支援
 - ②医療と介護の連携推進事業
在宅ケア推進に関する取り組み、24時間又は早朝・深夜対応の在宅医療及び在宅介護の提供体制の整備への支援
 - ③その他
離島・中山間地域事業者への支援、定期巡回・臨時対応型サービス又は複合型サービスに参入する又は参入を検討している事業者への支援など。

3 平成26年度予算

90,820千円

（担当 高齢者福祉課）

生涯現役社会づくり推進事業（県民意識啓発）

1 趣 旨

心身ともに健康で、いくつになっても現役意識を持ち続け、社会との関わりを持ちながら生活している高齢者を顕彰することにより、健康・長寿の素晴らしさを県民に周知し、高齢者の健康と生きがいづくりの意識高揚を図る。

2 事業の概要

- (1) 100歳以上健康超寿者表彰
 - ①対象者
100歳を超えても健康を保ち、社会との関わりを持っておられる県内在住者
 - ②表彰内容
年1回（9月1日～15日頃）、対象者5名程度に表彰状及び記念品を授与
- (2) 75生涯現役証
 - ①対象者
75歳を過ぎても何らかの活動（農林水産業や商工業、ボランティアや文化・スポーツ等）に取り組んでいる県内在住者
 - ②認定方法等
自薦・他薦により提出された申請書を文書審査し、知事による認定証を発行する。
- (3) 「生涯現役」を応援する協賛事業者のサービス情報提供
75生涯現役証認定者、65歳以上高齢者を応援するサービスの協賛事業者を募集し、サービス内容を情報提供する。

3 平成26年度予算額

549千円

（担当課 高齢者福祉課）